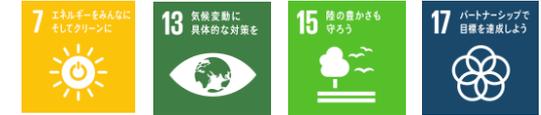


ゼロカーボンシティ推進プロジェクト

背景と目的



2020年 日本政府は、**2050年までにカーボンニュートラルを目指すことを宣言**
 2021年 COP26 ⇒世界の平均気温上昇を**1.5℃に抑える努力を追及する**



日光市では、地球温暖化や気候変動などの地球規模の課題を地域の課題として捉え、2050年までにCO2排出量実質ゼロを目指し、

令和3年12月24日にゼロカーボンシティを宣言

事業の方向性



地元高校生が設置した
マイクロ水力発電機

■脱炭素と災害に強い持続可能なまちづくりの推進

- ・豊かな自然環境を活用した再生可能エネルギーの導入
- ・エネルギーと経済が地域内で循環する仕組みづくり

■環境負荷の少ないまちづくりの推進

- ・EVなどの次世代自動車の普及と公共交通機関の利用促進
- ・森林の保全・育成・活用によるCO2吸収源対策の推進

■環境にやさしい暮らしや事業活動の推進

- ・地球温暖化に関する環境教育の推進とCOOL CHOICEの普及啓発
- ・環境に配慮した、環境・産業活動の促進

ゼロカーボンシティ推進プロジェクト

プロジェクトの内容



■再生可能エネルギー導入促進事業

日光市の豊かな自然環境を活かした中小水力発電、温泉熱利用など、再生可能エネルギー利活用の促進



■地域エネルギー地産地消推進事業

地域で作ったエネルギーを地産地消できる仕組みの構築

■分散型エネルギーの推進

再生可能エネルギーと蓄電設備の一体的整備による、エネルギーの有効活用と災害に強いまちづくりの推進

■EVのまちづくり推進事業

EVなどの次世代自動車の普及促進と公共交通機関と次世代自動車を活用した観光施策の推進



■CO2吸収源対策推進事業

森林の保全・育成・活用によるCO2吸収源としての機能向上

その他、ゼロカーボン達成に向けた取組を推進していきます。